

報道関係者 各位

2023. 6. 29
<配信枚数1枚>**長野県千曲川ワインバレーを舞台とした地域活性化プロジェクト始動
2023年7月7日まで「ブルーボックス・アウトリーチ」での支援を受付**

立命館大学は、株式会社講談社(所在地:東京都文京区、代表取締役社長:野間省伸)が運営するクラウドファンディング・プラットフォーム「ブルーボックス・アウトリーチ」の最初のパートナー機関として、2019年7月より10を超える研究プロジェクトを推進してきました。

この度、長野県千曲川ワインバレーのワインを題材に、農業と観光を起点とした地域創成に取り組む研究プロジェクト始動に向けて、2023年7月7日までクラウドファンディングでの支援を受け付けています。



日本の多くの地方都市は、人口減少に加えて、都市部との接点の希薄化・地域文化の衰退という負のサイクルを抱えています。この状況の中で、地域の基幹産業である農業の役割に着目し、農業を起点とした地域創生を実現しようとする取り組みが注目されています。

本プロジェクトは、循環経済やライフサイクルアセスメントを専門とする、立命館グローバル・イノベーション研究機構の光齋翔貴(こうさい・しょうき)准教授が主導します。「Terroir Roots」(テロワール・ルーツ)をコンセプトに掲げ、地域に根差したぶどう栽培やワイン作りの歴史や文化を再認識することで地域の文化や経済に貢献し、地域活性化を目指しています。

具体的には、50を超えるワイナリーが集積する日本ワインの一大産地である長野県千曲川周辺地域において、観光客のGPSに基づくビッグデータ解析による人流調査やアンケートを実施します。ワイナリーと地域産業を観光資源としてより効果的につなぐルートや新たなPRに向けた提案など、住民とともに千曲川ワインバレーの魅力を発信し、地域創成へのヒントを探求します。

本プロジェクトへの支援は、「ブルーボックス・アウトリーチ」立命館大学特設サイトから受け付けています(<https://outreach.bluebacks.jp/project/home/31>)。

本リリースの配布先: 長野県庁記者クラブ

●取材についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:岡本 TEL.075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumei.ac.jp

●内容についてのお問い合わせ先

立命館大学グローバル・イノベーション研究機構 光齋翔貴(こうさい・しょうき)

E-mail: kosai@fc.ritsumei.ac.jp